

公約を守り、新知事に初質問！

福岡県議会議員

田辺かずき

県政報告

古賀発！たぐいま
県政刷新中！

第2号
2011年8月吉日発行
〈田辺かずき事務所〉
〒811-3117
福岡県古賀市今の庄1-5-36
TEL : 092-692-8510
FAX : 092-410-7730

裏面もあります！
■「対話集会」日程
■6月議会詳細
■古賀での活動

田辺一城の 発信箱

□本会議場で
「一般質問」
県議会の6月定
例会が、7月20日
までの約1カ月間、
開かれました。

私は、本会議場で小川洋・
新知事に直接答弁を求める
「一般質問」の機会をいた
だき、東日本大震災を踏ま
え、①災害時要援護者を巡
る防災・減災の体制を確立
する必要性の認識②首都機
能の分散移転論議に参画



とする意志——の2つを
柱に質問しました。知事
はいずれも前向きに取り
組むことを約束しました。

□古賀のみなさん との約束

私は4月の県議選で3
つの主要政策を示し、県
議会に送っていたいただきま
した。「福祉の充実」
「強い経済」「議会改
革」です。今回の一般質
問ではこの約束を強く意
識しました。災害時要援
護者の支援強化はまさに
高齢者、障がい者の福祉
問題であり、首都機能の
分散移転は国際都市・福
岡として中長期的な経済
発展につながる話です。

□住民の 「声」を届ける

そして、私の政治活動
の根っこにあるのは生活
の現場の「声」。みな

皆さんの思いを届けるこ
とを大切にしました。今
年度の予算を審議する予
算特別委員会では、「古
賀・新宮地域への警察署
の設置」「家電の無料回
收所を巡る環境問題」
「若者の就業・所得対
策」「福岡・アジア国際
戦略特区」の4つをテー
マに質問に立ちました。
これまでの対話集会など
で要望として聞いてきた
地域の治安対策、行政
サービスの向上、環境問
題、雇用不安などを踏ま
え、県に質しました。

□各地で 対話集会を開催

今後も、この県政報告
をはじめインターネット
のブログやホームページ
で、県議会における私の
活動や議会の実態を報告
していきます。

また、8月から9月に
かけて、古賀市内の各地
で対話集会を開きます。
私からは議会活動の詳細
を報告しますので、みな
さんからも地域の「声」
をお聞かせください。ぜ
ひご参加ください。

政治活動を連日発信中！▶▶▶

ブログ(活動日記) <http://ameblo.jp/tanabe-kazuki/>
公式ホームページ <http://www.tanabe-kazuki.jp/>

～田辺の一般質問と委員会質疑のポイント～

| 田辺の質問のテーマ | 議論の場 | 答弁者 | 答弁の内容＝成果(※) |
|----------------|-------|-------|--------------|
| 高齢者福祉施設の災害支援体制 | 一般質問 | 知事 | 九州各県と連携し取り組む |
| 首都機能の分散移転の候補地に | 一般質問 | 知事 | 福岡は候補地として有資格 |
| 家電の「無料回収所」に対策を | 予算特別委 | 環境部 | 県内全域で実態調査する |
| 若者の就業と所得向上の対策 | 予算特別委 | 福祉労働部 | 国に最低賃金引き上げ要請 |
| 福岡・アジア国際戦略特区 | 予算特別委 | 知事 | 指定のため実効性ある形に |
| 古賀警察署(仮称)の設置を | 予算特別委 | 県警本部 | 粕屋署の分割も含め検討 |

※答弁の時点では明確な回答がなく、その後の方針を伝えてきた内容も含む。

↓
詳細は裏面で報告！

6月定例会＝当初予算の審議を報告

災害対策

田辺「福祉施設の集団避難、広域避難の体制整備を」 知事「九州各県、関係機関と協議し、ルールづくり」

一般質問で、東日本大震災の被災地・福島県いわき市などで聞いてきた話（前号やブログ・HPで詳細を報告）を踏まえ、大災害時に県内の高齢者などの福祉施設が集団・広域避難するための制度を、県が整備できない現状の改善を求めました。これを受け、知事は「これまで想定していたなかった課題」としてうえで、九州・山口各県、施設関係団体などと協力し、ルール策定に向けて具体的な検討を進める考えを表明しました。

また、私から地域の自主防災組織や福祉避難所が少ない現状を指摘し、知事は「市町村と一緒に早期に対処する」と答弁しました。

首都機能移転

田辺「日本海側の拠点に」 知事「福岡は資質がある」

一般質問で、将来の国内の地域間競争を見据え、首都機能の分散移転議論に参画する意旨があるか、知事に問いました。知事は「福岡県は候補地として十分な資質を備えている」と述べ、就任後初めて前向きな考えを表明。「分散型国土は時代的要求。アジアの活力を取り込んでいくことが日本に不可欠。太平洋ベルト地帯偏重主義から脱却する」とし、日本海側の拠点を示しました。

さらに、道州制について「地方分権の先にある国の姿。私自身、積極的に活動したい」と、初めて見解を明らかにしました。これに関連し、予算特別委員会では「福岡・アジア国際戦略特区」を主軸とした都市戦略を質問。知事は8月以降の国への申請に向け、他の都道府県との競争を意識しながら「実効性ある形にして指定を受けられるようにする」と決意を示しました。



委員会の質疑で一問一答する田辺(写真右)と小川知事(同左)

「古賀警察署」の新設要望

予算特別委員会で、私から「粕屋署を分割し、古賀・新宮地域に新たに警察署を設置してほしい」と要望しました。これは、古賀市民の皆さんから、人口増加による治安対策の向上や運転免許更新の不便さなどのご意見をいただいたためです。委員会の議論では、粕屋署が県内有数の多忙な警察署だということも、統計上、明らかにしました。県警察本部の総務部長は「粕屋署の分割の必要性を含めて慎重に検討したい」と述べました。警察署の新設は息の長い話になりますが、継続的に取り組んでいきます。

「被災地報告」



古賀の有志のみなさんに折っていただいた「折り鶴」を東日本大震災の被災地に送りました。私が5月に訪問した福島県いわき市の介護老人保健施設「小名浜ときわ苑」の皆さんです。とても喜んでくださっています。被災地訪問の詳細な報告はブログやホームページにあります。

家電の無料回収所 若年層の雇用対策

古賀市でも道沿いに目立つ「家電の無料回収所」は、循環型社会を目指す「家電リサイクル法」の趣旨を逸脱し、観光地も含め地域の景観を損なっています。そこで予算特別委員会では「県内全域の調査を実施し、全体状況を把握すべき」と主張。市町村と協力して調査する方針を明らかにしました。

また、県内の経済・雇用情勢が依然厳しく、若年層から「収入が低く、結婚できない」との声が聞こえます。実際、国の調査では男女とも未婚率が増加し、結婚が年収に左右されています。そこで予算特別委員会で、県による就業支援と所得向上の取り組みを質しました。県は厳しい情勢について認識を共有し、賃金の翌日には、国に対し、最低賃金を800円に引き上げようとする意見書を提出しました。

<対話集会の日程>

- 県政を報告します。ご都合がつく日時・場所でご参加ください。日程をどんどん増やしており、以下に掲載できないものもあります。市内10か所以上で開く予定ですので、詳細は事務所（092-692-8510）にお問い合わせください。HPやブログでもお知らせしています。また「出張報告」も行いますので、ご希望の方は事務所にご相談ください。
- 8/17(水) 19:00 花見南区公民館
 - 8/18(木) 19:00 千鳥南区公民館
 - 8/19(金) 19:30 上米多比公民館
 - 8/22(月) 19:00 花鶴2丁目3区公民館
 - 9/2(金) 19:30 舞の里5丁目集会所
 - 9/8(木) 19:30 中央区公民館
 - 9/9(金) 19:00 古賀北区公民館

みなさんとともに 古賀での活動

夏、真つ盛りです。地域の夏祭りなどのイベントにおじゃまして、皆さんとお話しさせていたたいです。また、夏は先人に思いをはせる時期でもあります。地元の方々とは、各団体の総会や消防団の大根川などの実地調査、ハマボウまつり、地域のソフトボール大会、バーベキュー、サークル活動、朝の駅立ち……とさまざまな場面で交流させていただきます。古賀市議の皆さんの合同勉強会にも参加し、意の当初予算を巡って意見を交換しました。古賀の発展のため、これからも情報の共有に努めます。これからも地域の行事や会合に積極的に参加させていただきます。お声を頂けると幸いです。よろしくお願



青柳の方からいただいたバラ



JR古賀駅であいさつ

ブログ <http://ameblo.jp/tanabe-kazuki/>
公式HP <http://www.tanabe-kazuki.jp/>

<田辺かずきプロフィール>

1980年5月16日生まれ
1987年 暁の星幼稚園 卒園
1993年 花鶴小学校 卒業
1996年 古賀中学校 卒業
1999年 福岡県立福岡高校 卒業
2003年 慶應義塾大学法学部法律学科 卒業
毎日新聞社 入社/福岡支局 配属
原発事故や災害弱者、日本人拉致問題などを取材大阪本社社会部 配属
2006年 橋下徹・大阪府知事、大阪府警、甲子園などを担当福祉問題、地域活性化、国際紛争などにも取り組む福岡県議会議員 初当選
2011年 毎日新聞社 退社
民主党福岡県第4区総支部 幹事長
県議会・厚生労働環境委員会 所属
県議会・国際交流推進対策調査特別委員会 所属
【家族】会社員の妻、4歳の長男、1歳の長女
【最近のおすすめ】「内訟録 細川護照総理大臣日記」から過渡期におけるリーダーの覚悟と決断を学びました。／近代批評を確立した小林秀雄と世界的数学者の岡潔の対談「人間の建設」は「創造の源泉は情緒」と。／桑田佳祐と椎名林檎(東京事変)の世界観にあらためて魅了されています。

